ルネサスを変革する

ルネサス エレクトロニクス株式会社

2013年10月30日

代表取締役会長兼CEO　作田 久男

本日の説明内容

１．ルネサスの現状

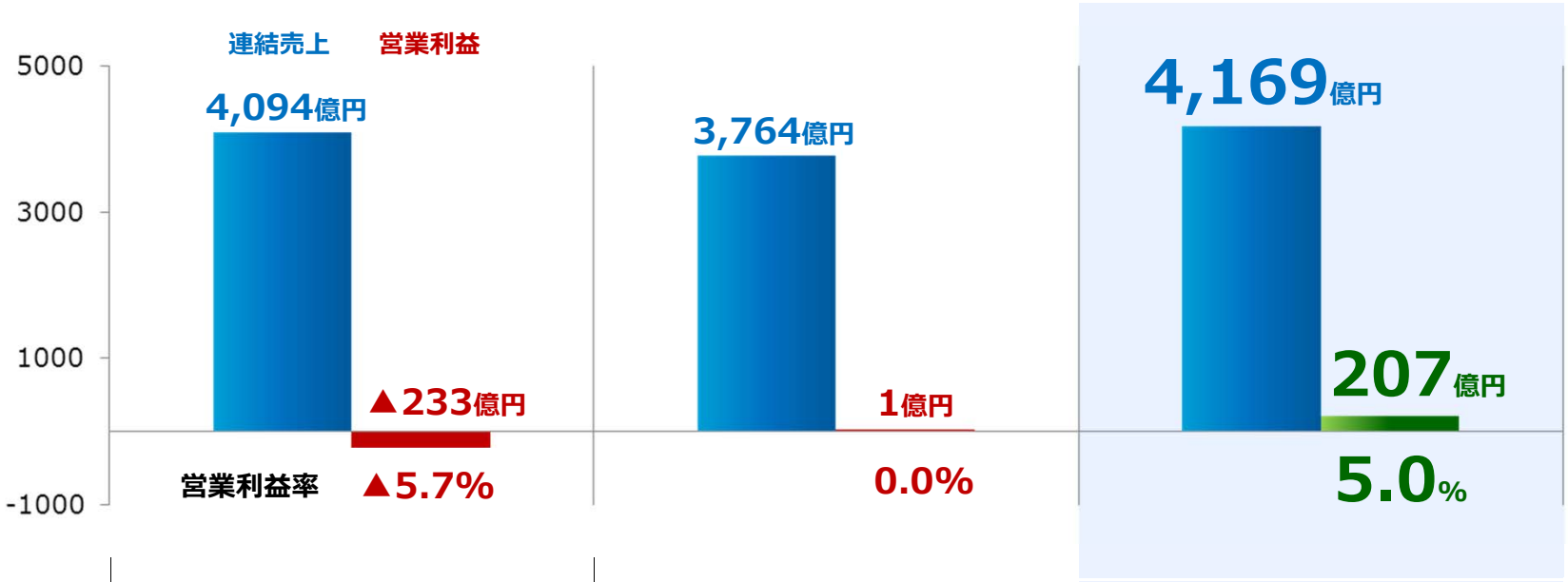
２．ルネサスの三つの課題

３．ルネサスの目指す姿

４．目指す姿への取り組み

© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

1．ルネサスの現状

	2012年9月末（上期）	2013年3月末（下期）	現状 2013年9月末（上期）
			
純資産	779億円	803億円	2,221億円
自己資本比率	10.0%	10.2%	26.2%
D/Eレシオ	2.46倍	4.59倍	1.38倍
フリーキャッシュフロー	▲340億円	▲633億円	285億円

© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

2．ルネサスの三つの課題

一．マーケットイン志向

二．内部運営上の課題

・徹底した収益志向での自律運営

・意志決定と全ての活動の迅速化

三．更に強固な財務体質の構築

© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

３．ルネサスの目指す姿

「３つの課題」を乗り越え、成長し社会に貢献する企業

徹底的に収益にこだわる

2017年3月期目標

営業利益率　2桁％

目指す姿へ向けて変革プランを始動

© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

3．ルネサスの目指す姿

- CEO就任4か月 変革プラン始動 -

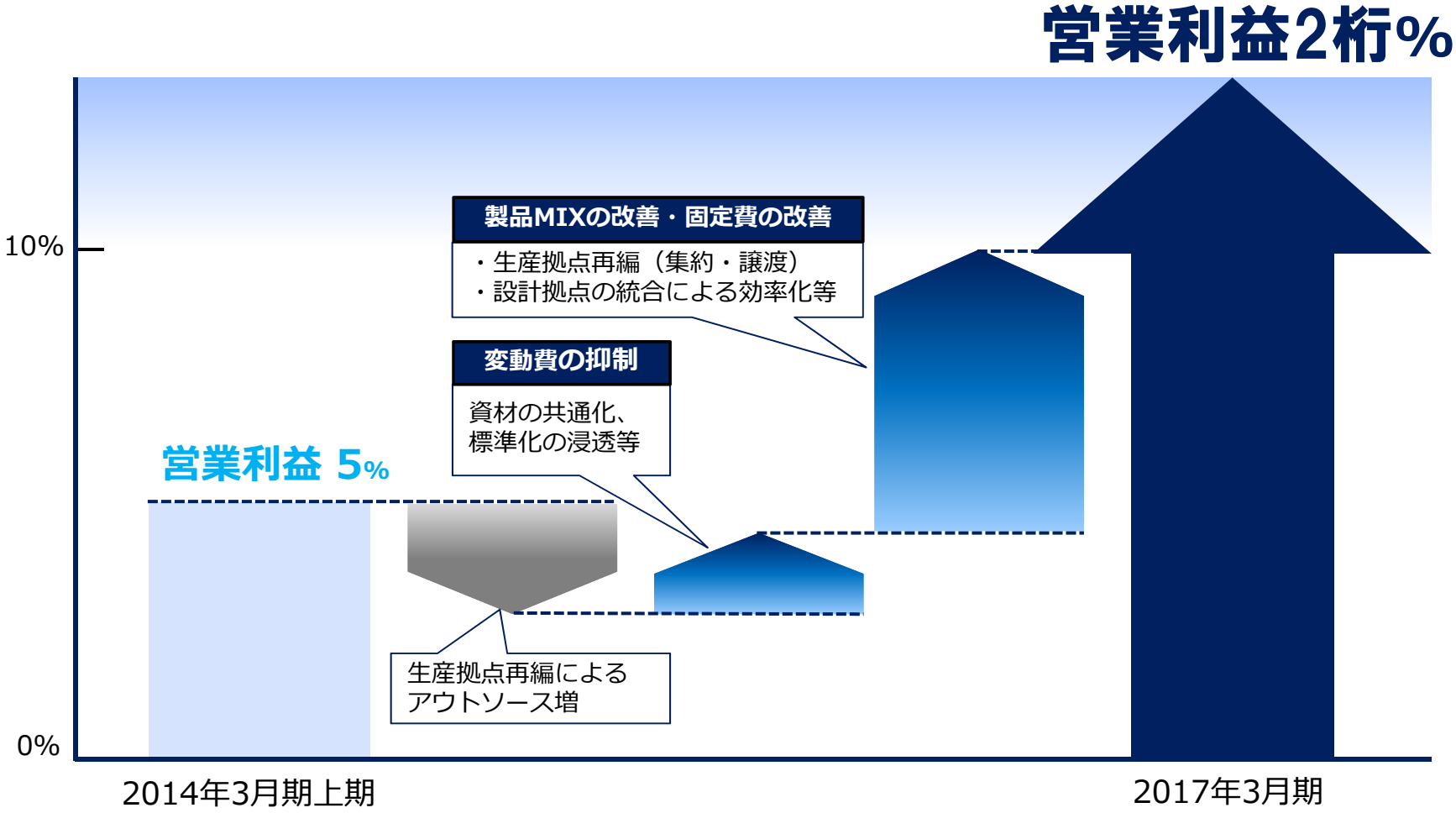


© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

3．ルネサスの目指す姿

- ＧＰの追求を通した収益力の向上 -

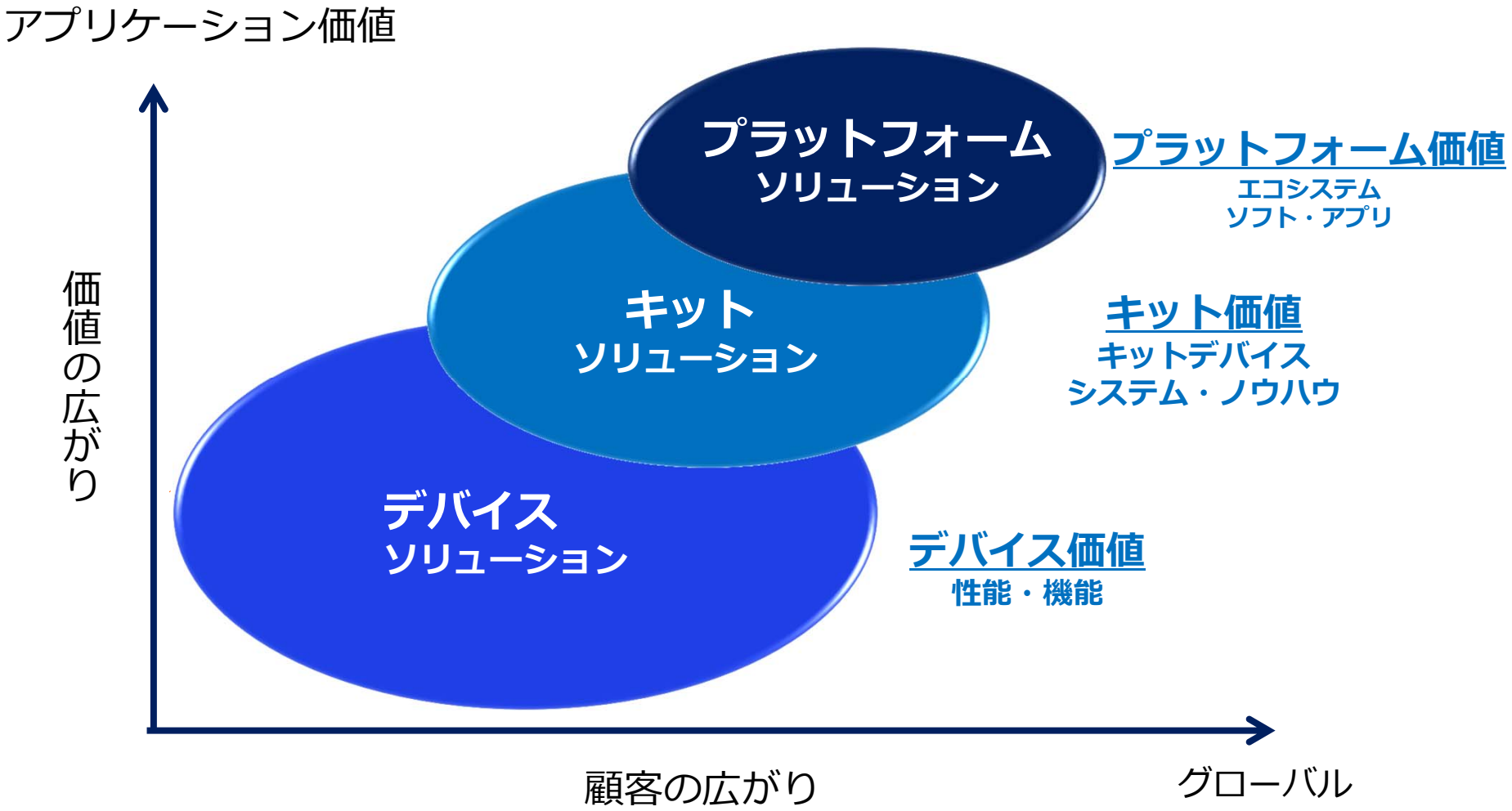
収益性の向上を目的とし、ＧＰ改善を追求
製品ミックスの改善を実行、それに伴う固定費・変動費を改善



© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

- アプリケーション軸へ事業ドメインをシフトし製品ミックスを最適化-

製品ミックスの改善によって、提供価値の増大・顧客の拡大を目指す



© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

- 新事業ドメイン（アプリケーション軸）へ転換と集中 -

新興国・中間層の拡大に伴うエネルギー需要増や制御とＩＴの融合による高機能化進展に対応し各ソリューションをドメイン別に強化

注力新事業ドメイン（旧事業ドメイン：MCU, A&P, SoC）		ルネサスの提供する三つのソリューション		
		デバイス ソリューション	キット ソリューション	プラットフォーム ソリューション
自動車	車載制御	★	★	
	車載情報			★
産業・家電			★	★
OA・ICT		★		★
汎用		★		

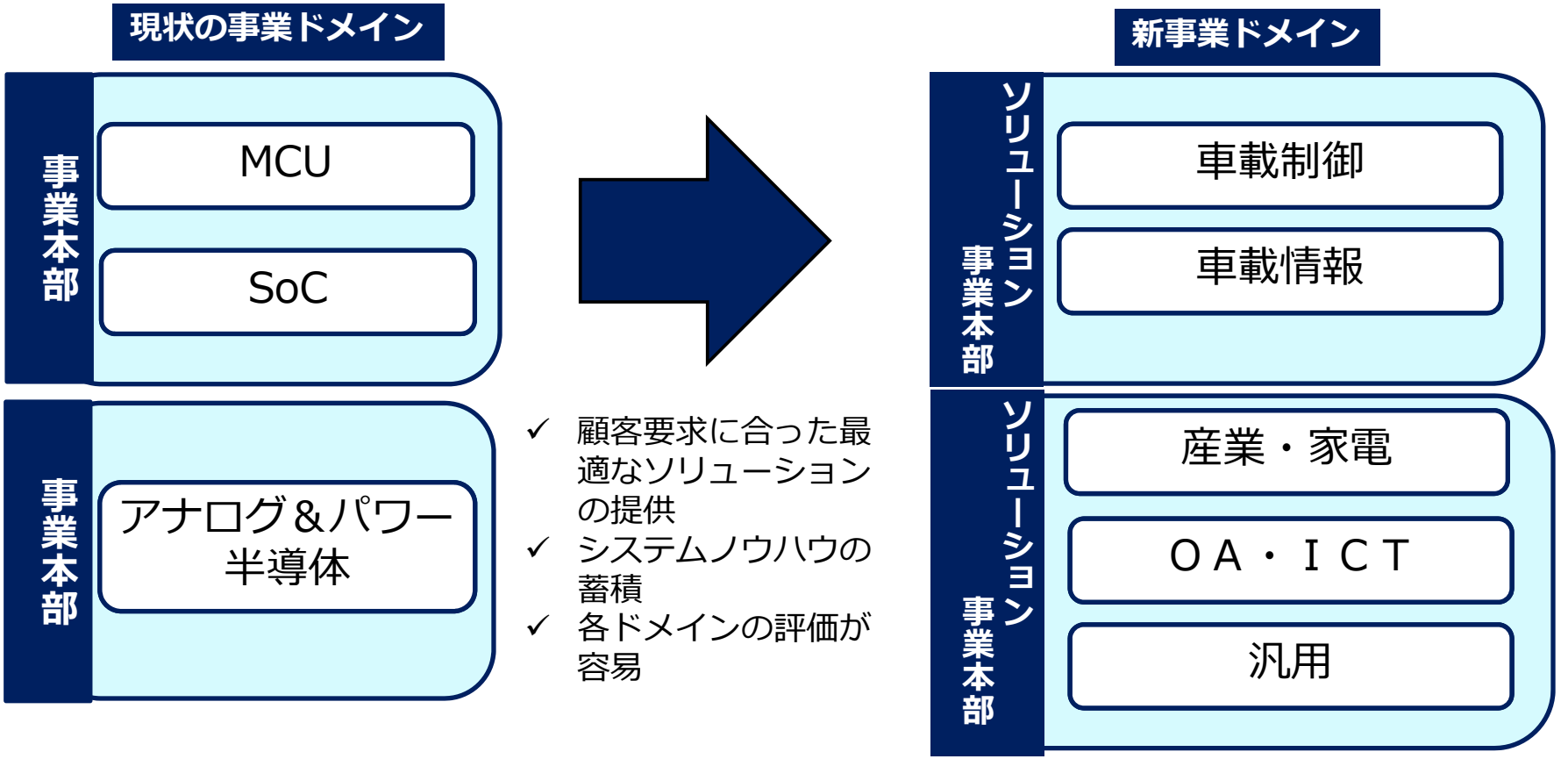
★：特に強化するソリューション

© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

4．目指す姿への取り組み

- 変革の実行体制　設計・開発 -

プロダクト体制からアプリケーション体制へ新ドメインを軸に設計・開発の組織を変更し収益を軸とした製品ミックスの改善を実行すると共にお客様に最適なソリューションの提案を行う。



*OA(Office Automation)
*ICT(Information and Communication Technology)

© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

- 変革の実行体制　生産・販売 -

販売：　EMEA・米州をエリア統括の事業拠点として権限拡大
意思決定スピードの向上による拡販強化を推進
生産：　収益志向（収益・回転率を重視）を徹底し自律経営化を推進



*EMEA(Europe, the Middle East and Africa)

© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

4．目指す姿への取り組み

- 変革の実行体制 (11月1日付) -

取締役体制

5名

代表取締役会長兼CEO 作田　久男
代表取締役社長兼COO 鶴丸　哲哉

取締役　執行役員常務兼ＣＦＯ　柴田　英利
取締役　水垣　重生
社外取締役　朝倉　陽保

執行役員体制

11名

鈴木　俊英（執行役員常務）：会長社長特命事項担当

コーポレート 意思決定スピード向上	企画本部	本部長　柴田　英利 （取締役　執行役員常務兼CFO）
販売・マーケティング グローバル拡販強化	グローバル・セールス・マーケティング本部	本部長　高橋　恒雄（執行役員常務兼CSMO） 副本部長　川嶋　学（執行役員） ルネサスアメリカ社長兼CEO　Ali Sebt（執行役員） ルネサスヨーロッパ社長　Gerd Look（執行役員）
設計・開発 製品ミックス改善 付加価値・顧客拡大	第一事業本部	本部長　大村　隆司（執行役員常務）
	第二事業本部	本部長　横田　善和（執行役員常務）
生産 生産構造改革の完遂	生産本部	本部長　鶴丸　哲哉（代表取締役社長兼COO） 副本部長　野木村　修（執行役員）

*各事業本部は新ドメインへの変更に合わせて12月1日付でそれぞれソリューション事業本部（仮称）へ組換え予定

経営の自律を強力に推進し**変革プランを完遂**すると共に
拡販をグローバルに強力に推進し**収益の拡大**を実現

© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

5．まとめ

資金調達活動や構造改革の効果発現により、成長の為の財務基盤を確保
ルネサスの変革を成し遂げ、まずは営業利益率2桁を達成し
安定した成長軌道に載せる

2014年3月期

成長資金の確保
1,500億円
（第三者割当増資）

2016年3月期

構造改革の完遂
収益性の強化

2017年3月期～

営業利益率２桁
安定成長の継続へ

RENESAS SHALL BE BACK !!

© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

（将来予測に関する注意）

本資料に記載されているルネサス エレクトロニクスグループの計画、戦略及び業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づきルネサス エレクトロニクスグループが判断しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、実際の業績等は、様々な要因により、これら見通し等とは大きく異なる結果となりうることをあらかじめご承知願います。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因としては、（１）ルネサス エレクトロニクスグループの事業領域を取り巻く日本、北米、アジア、欧州等の経済情勢、（２）市場におけるルネサス エレクトロニクスのグループ製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、（３）激しい競争にさらされた市場においてルネサス エレクトロニクスグループが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを供給し続けていくことができる能力、（４）為替レート（特に米ドルと円との為替レート）の変動等がありますが、これら以外にも様々な要因がありえます。また、世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷等により、実際の業績等が当初の見通しと異なる結果となる可能性もあります。

RENESAS

ルネサス エレクトロニクス株式会社

© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

参考資料

© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

参考資料１

キットソリューションの提供

電力消費量全体の約６割を占める各種モータ市場に対し、それぞれのモータ・アプリケーションに適したＭＣＵとパワーデバイス・アルゴリズムをキット・ソリューションとして提供。各市場ニーズに適合。



© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

参考資料２

プラットフォームソリューションの提供

次世代車載情報システム市場や産業用イーサネット市場など、今後の新たな分野に向けたプラットフォーム提供、エコシステムの構築で事業を拡大。



© 2013 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.